

名誉市民 故吉峯良二氏を偲ぶお別れの会



6月16日、総合保健福祉センター「いにしへホール」において、5月7日にご逝去された市名誉市民故吉峯良二氏（満94歳）を偲ぶお別れの会が厳かに執り行われ、ご遺族や関係者、市民など多くの人々が参列し、同氏を偲びました。

吉峯さんは、昭和37年12月から6期22年の長きにわたり旧加世田市の助役として、昭和60年11月から2期8年間にわたり旧加世田市の第3代市長として市勢発展にご尽力され、地

【主な表彰歴】

- 平成6年7月 加世田市制施行40周年記念表彰（市政功労者表彰）
- 平成11年4月 勲五等双光旭日章（地方自治功労）
- 平成16年6月 加世田市名誉市民



方自治の振興に大きな業績を残されました。また、吹上浜砂の祭典実行委員会名誉会長や万世特攻慰霊碑奉賛会会長など、多くの職責



を果たしました。このような功績により、旧加世田市で名誉市民に選ばれ、合併後は南さつま市の名誉市民となりました。

子どもたちの未来をつくるきっかけに



南さつま青年会議所が企画した途上国支援事業「世界とつながる思い出のランドセル～南さつまからSDGsの実現」に、市内外の小中学生から152個のランドセルのほか、古着や文房具が寄せられ、フィリピンのセブ島へ贈りました。是枝佳彦理事長は「この活動で貧困の国があることを知ってもらい、双方の国で教育への意識が生まれ、教育支援に繋がることを期待します」と話しました。

有機農業 加世田常潤高校と連携



6月11日、加世田常潤高校のほ場で、有機農業の振興および栽培技術に関する連携協定書の締結式が行われました。農業の環境負荷低減を目指す国の事業「みどりの食料システム戦略」を活用したもので、今後は借り受けた研修ほ場約5,850平方メートルで有機農業の新規就農者の育成を行うほか、学校給食納入の加速、同校生徒と協力した加工品開発やスマート農業による労力負担軽減の実証などを進めます。